



7月、8月体験入学

テレビ業界のプロから学ぶ！

「プロのドラマスタッフと一緒に

ショートドラマ体験スペシャル」

「登場人物」

- ジン 『○○△△』バンドメンバー
- ケンタ 『○○△△』バンドメンバー
- 佐々木 (コンサート会場スタッフ)

シーン1 ライブ会場(夜)

ライブ会場を、熱狂的ファンが埋め尽くす。

ステージでは「○○△△」のギターが観客を魅了し、メ

ンバーたちがリズムを刻む。それに続きボーカルが歌い

上げると、会場は今日一番の盛り上がりを見せる。

シーン2 ライブ後の会場・裏口

裏口からメンバーたちが続々と出てくる。

遅い時間にも関わらず、帰りを待っていてくれる

ファンの笑顔を見せ、手を振る者、握手に答える者、サ

インに応じる者と様々。メンバーたちは充実している顔を
している。

そこに一台のステーションワゴンがファンをかき分けて滑
り込むと車に乗り込むメンバーたち

ジン「ありがとう！またおまえたちに逢えるのを、楽しみにして
るぜー！」

その一言を残し、会場を離れていくワゴン。
ファンたちも喜びの表情を見せる。

シーン3 車内

興奮さめやらぬジン。

ジン「いや〜。今日のライブは最高だったな。相変わらずおまえ
のギターソロは、聞いていて惚れ惚れするよ」

ケンタ「そうか？ 嬉しいこといつてくれるな。今日は客のノリもよ
かったし最高だったぜー！」

他のメンバーたちも興奮冷めやらぬ状況。

ジン「俺たちが地球をまわしてるぜー！」

メンバー「イエーイッー！」

夜の高速道路を走っていくステーションワゴン

シーン4 ライブ会場・表(夕) (日替わり)

ワゴンが建物の前に到着すると、追っかけのファンたち
にもみくちゃにされながらメンバーが建物の中に行つて

体験入学では、シーン5を撮影します！

いく。ホールスタッフの佐々木に誘導されて控え室に向かう。

シーン5 控え室・中 (収録シーン)

佐々木の誘導で部屋に入ってくるメンバーたち。

メンバー「……」

応接室のようではあるが、無数の段ボールが置かれ、倉庫と呼ぶ方がいいかもしれない。

部屋の片隅には申し訳ない程度にソファセットが置かれている。

佐々木「申し訳ありません。今日はどの部屋もいっぱいです」

メンバー「……」

佐々木がソファの周りの段ボールを片づける。

佐々木「最近ほ、やたらメンバーが多いバンドばかりで、

控室もパンパン状態ですよ」

メンバー「……」

周りの段ボールを片づけ、パイプ椅子を広げていくスタッフ。
ツフ。

佐々木「さあ、どうぞ、どうぞ」

メンバー「ありがとうございます」

ソファに腰を下ろすメンバーたち。

佐々木「あ、リハーサルになりましたら声をかけさせて

いただきますので、それまでの間ゆっくゆっくしてください」

メンバー「(笑顔)ありがとうございます」

佐々木「じゃあ、失礼します」

あわただしく部屋を出ていこうとする佐々木を笑顔で見送るメンバー。

メンバー「…」

佐々木が出た途端…メンバーの表情が曇る。

メンバー「…これは、確実に倉庫だよな」

メンバー「このスタッフは俺たちのこと知らないのか？」

メンバー「地球をまわしている俺たちがこんな扱いを受けると

は…」

メンバー「帰ったろか」

口々に愚痴をこぼす面々。

メンバー「俺たちを誰だと思ってるんだ！俺たちは…」

メンバー『○○△△』！だぜ…！！』

突然ドアが開き、佐々木が飲み物を持って入ってくる。

佐々木「すみません。飲み物も用意してなくて」

静かになるメンバーたち。

佐々木「どうかしました？」

メンバーが佐々木に歩み寄る。

メンバー「…あの、つかぬ事をお聞きますが、あなたは俺たちの

こと知っていますか？」

佐々木「…」

見守るメンバー

佐々木「…』『○○△△』さんでしよか。」

メンバー「おっー！」

喜ぶメンバー

佐々木「いま、叫んでましたよね……?」

メンバー「え?」

メンバー「いま、知ったの?」

佐々木「すみません。家にテレビはないし、音楽とかも聞かな

くて」

メンバー「そうなんだ……」

佐々木「すみません」

メンバー「……」

佐々木「あ、前のバンドのリハーサルが、あと1曲で終わります

ので、そろそろリハーサルの準備をお願いします」

メンバー「わかりました」

部屋を出ていく佐々木。

メンバー「日本人全員が俺たちのこと、知ってるわけじゃないんだよな」

メンバー「なんか勘違いしてるのかもな。俺たち」

メンバー「会社で『おれは社長だ』って威張っても、会社の枠を外れ

たら、ひとりのオッサンだからな」

メンバー「そんなオッサンにむかつく時がある……」

メンバー「わかる人にしかわからないんだよ」

しみじみしてしまうメンバーたち

メンバー「有名になる為にはもつとがんばれってことか?」

メンバー「まあ、くじけずにがんばっていいこうぜ」

メンバー「よししゃく。やっつやろっじやないの!なあ!」

メンバー「オオオオオ」

リハーサルに向かうメンバーたち。

メンバー「地球は俺たちがまわしてやるー」

メンバー「まあ、放つとしても廻ってるんだけどね」

メンバー「うるせーよ」

冗談を言いながら部屋を出ていくメンバーたち

シーン6 ライブ会場

『○○△△』がファンの前で演奏しているのをバックにクレジットタイトル。